

まちかど座談会から

昨年9月から11月にかけて、各地区公民館などで「まちかど座談会」を開催しました。これは、市長始め市の幹部が、参加者から地域の課題や市政への意見を聴くものです。主な内容について「主要施策」や「こども」などの分野ごとに紹介します。

主要施策

地域包括ケアシステムについて

◆意見 市がこれから進めていく地域包括ケアシステムの主旨は、地域で高齢者を見守っていくということだと思います。しかし、町内会の福祉委員会の負担が大きいのではと感じます。このシステムは非常に大事なことだと思いますが、再考をお願いします。

◆回答 地域包括ケアシステムでは、高齢者の困りごとを地域で解決していただくことを目指し、町内会の福祉委員会に高齢者の見守りをお願い

しています。決して地域にすべてを負担いただくと考えているわけではなく、地域だけで抱えきれない問題については、社会福祉協議会と地域包括支援センターの専門スタッフが、高齢者をどう支援していくかを専門的に考えていきます。市と町内会、社会福祉協議会等が、手を携えて地域の高齢者や支援を必要とする方を見守っていくのがこのシステムです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

図書情報館について

◆意見 民間委託の図書館に関する他市の記事をよく目にします。民間に任せきりにしない市直営の図書館は、市民参加もボランティアも盛んで活気があると思います。安城市の図書館もぜひ市直営で願っています。

◆回答 図書情報館の図書業務は、市直営で準備を進めています。途中で民間へ委託するということは決してありませんので、ご安心いただきたいと思います。

工業団地造成について

◆意見 榎前町に造成予定の工業団地の詳細を教えてください。

◆回答 今、計画している榎前町の工業団地は、国道23号で東西に分かれており、西側は20ha、東側は5haあります。5年前から商工課に中小企業コーディネータを置き、市内中小企業のニーズ調査を行ってきました。市内で場所を移りたいと考えている企業があっても、これまでは用地がなく、その結果、幸田町や西尾市に移転されてしまった事例があります。

市としては、中小企業には安城市

こども

臨時保育士について

◆意見 保育士が不足していると聞きました。特に臨時保育士は正規保育士との待遇の差が大きいと聞きます。それが原因で臨時保育士のなり手がいないのでは？

◆回答 臨時保育士の勤務形態は、一日8時間近く勤務する方や、延長保育の時間帯、つまり朝のみや夕方から夜にかけて勤務する方など、さまざまです。このことから、臨時保育士の賃金は多くが時給制です。現在、臨時保育士が非常に不足しています。今後は賃金引き上げを含め、臨時保育士の待遇の改善について、検討していきます。

児童クラブについて

◆意見 来年度から小学4年生まで児童クラブが利用できるようになるそうですが、5・6年生については

こども発達支援センターについて

◆意見 平成30年オープン予定のこども発達支援センターについて、ぜひ、他市の先進事例を視察し、よりよい施設を作ってください。

◆回答 障害のあるお子さんの支援に関して、現状保健センターやサルビア学園など複数箇所に分散している業務をこども発達支援センターに集約させ、幼児から小・中学生まで切れ目のない支援ができる施設にしていきたいです。特に、相談のしやすい体制づくりが重要と捉えています。また、園庭や地域の方との交流のための図書スペースも設けます。

中央図書館の建物を改修して使用するため制約は多いですが、他市を参考にしながら、子どもたちのびのびと育っていけるような環境づくりに努めます。

どうなりますか。

◆回答 全国的に見て安城市は特殊な地域で、少子化の時代にあつて子ども数が減っていません。なおかつ少人数学級を実施しているために、児童クラブとして活用できる教室の確保が難しいのが現状です。

4年生の受け入れについては、平成28年度に完了させます。5・6年生受け入れの実施年度については、まだ明言できない状況です。実施する場合でも、5年生を先行させるのか、5・6年生を一緒に受け入れるのかといった検討課題があります。いずれにしても、安城市子ども子育て支援事業計画の中では、平成31年度までの完全実施を明記していますので、もう少し時間をいただきたいと思います。

部活動の朝の練習について

◆意見 中学生の子どもが、部活の朝の練習のために朝6時過ぎのまだ外が真っ暗なうちに自転車で出かけていくので、親として心配です。

◆回答 小・中学校の部活動を管轄している市中小学校体育連盟という組織があり、下校は日没30分前までとする等、学校間での申し合わせ事



平成28年度に市内すべての児童クラブで小学4年生の受け入れが完了

給食の材料について

◆意見 給食には市内で作られた農作物がどれくらい使われているか教えてください。

◆回答 給食における地産地消ですが、本市は農業が非常に盛んな地域ですので、極力地元産の野菜等を購入しています。平成26年度の地元産青果物の購入実績は、全体の47・5%となっています。



まちかど座談会

まちづくり

住宅市街地の拡大について

◆意見 三河安城駅周辺の住宅市街地の拡大について、土地区画整理事業を行う予定があるのか、市の方針や体制、方法、地域、時期について教えてください。

◆回答 本市ではこの先35年間は人口が増え続けると予測しています。また、リニア中央新幹線の開通により、名古屋市には人や企業がさらに



土地区画整理事業の進む桜井地区

集中するでしょう。それに伴い、名古屋駅から新幹線で一駅の安城市も住宅エリアが拡大していくと考えられ、三河安城駅南エリアを新たな市街化区域として整備していきたいと考えています。

土地区画整理事業の立ち上げは、現在進めている桜井地区と南明治地区の土地区画整理事業の目処が立つてからということになります。今は、住民の皆様のご理解の下、事業が円滑に進められるよう話し合いをしているところです。新たな市街化区域には、都市計画道路や公園、上下水道等を整備していく考えです。

新安城駅周辺整備について

◆意見 新安城駅周辺の整備について、市の考えを教えてください。

◆回答 平成22年に市が新安城駅東の名鉄本線のアンダーパス(地下道で通過する道路)を、県が尾崎町の名鉄本線と国道1号のオーバークラス(高架橋で通過する道路)を同時に開通させました。これにより、新安城駅東方面の交通渋滞が緩和したのではないかと思います。さらに市として何ができるか模索していきますが、駅前の商業ビルが建て替えられる動きがあると聞いていますので、民間の動きとうまく調整できるようにであれば、少しでも道路を広げていきたいと思っています。

安城市のPRについて

◆意見 新幹線三河安城駅には市街地の地図看板がなく、市役所や本證寺などの市内の主な施設がどこにあるのか分かりません。市外や県外からの観光客に優しいまちづくりと、安城や新美南吉のPRをお願いします。

◆回答 本市には、名鉄新安城駅、JR三河安城駅・安城駅と拠点的な駅が複数あります。現在、その3駅にデジタルサイネージという大きなタッチパネルを整備しており、今年度、JR安城駅1階に観光案内所を設けました。看板やパンフレット等も整備し、できるだけ分かりやすい観光案内を心がけていきます。

高齢者

高齢者名簿について

◆意見 今年から敬老会の高齢者名簿が配布されなくなりましたが、楽しみの一つでもあるので、来年からもう一度作成してほしいです。

◆回答 安城市は振り込め詐欺被害が非常に多く、今年度の愛知県内の振り込め詐欺の総被害額15億円のうち、安城市の被害額が1億5千万円と10%を占めています。西三河で高齢者名簿を配布している市は安城市

者がどれだけ負担するのかについては県内各市で対応が分かれます。本市では、接種者には3割までは負担いただきたいという考えで、ワクチン代の約3割に相当する1500円を本人負担としています。今後ワクチンの価格がさらに上がるようなことがあっても、3割を超える負担をお願いするつもりはありません。接種費用が高くなったからと受けるのをやめようとせず、ぜひ例年どおり受けていただければと思います。

防災

避難所の備蓄状況等について

◆意見 災害で断水した場合でも給水できる応急給水栓について、いざ使用するとすると県道の真ん中の蓋を開け、道具を使って水を運ぶと聞いており、平時に訓練ができません。震災時に対応できるのか心配です。また、けが人の手当てに必要な包帯や消毒液などの公民館や学校への配備をお願いします。

◆回答 応急給水栓については、災害時は交通規制をして給水優先で使えるようにします。給水栓の開閉は市が対応しますので、町内会にはご負担をかけません。救護資材については、現在5カ所ある救護所に集約させるといった考えを持っています。

今後、避難所にも初期のけがに対応できるような資材の備蓄ができるかどうか検討します。

防災マップについて

◆意見 町内会で、井戸が使える家、発電機を持っている家、リフトを持っている家、家人に看護師のいる家等を記載した防災マップを作りたいのですが、土台になるような地図を提供していただきたいです。また、井戸水の点検に補助は出ますか。

◆回答 防災マップの作成には、自主防災組織に対し5万円の作成補助を行っています。また、井戸の場所を防災マップに載せるという前提で、5年に1回、1件9500円程度の水質検査の費用も補助しています。市公式ウェブサイトで市都市計画基本図が入手できますので、防災マップの下図としてご利用ください。

消防団について

◆意見 消防団員のなり手が不足しています。新入団員とその家族には何か特典があるかと思っています。

◆回答 現在、市内この地域でも団員集めに苦勞しているとお聞きします。昨年4月から、消防



地域防災を支える消防団

その他

施設予約について

◆意見 公園のグラウンドの予約をインターネットでできるようにしてください。

◆回答 現在、予約には毎月一回利用希望者に集まっていたが、抽選で決めていただいています。以前からインターネットでの予約ができないうかという要望はありました。毎月抽選に向く不便さを緩和できる方法がないか、検討していきます。

市長への意見

お寄せください

本市では、「市長へのメール」「ご意見BOX」にて、皆様のご意見・ご提案をお待ちしております。いただいたご意見は市長が目を通し、回答します。まちかど座談会で聴けなかったことなどがありましたら、ぜひお寄せください。

●市長へのメール 市公式ウェブサイトに「市長へのメール」ページの専用フォームから送信できます。トップページ右欄の「市長のページ」からアクセスしてください

●ご意見BOX 切手不要で郵送できる用紙です。市役所案内や市政情報コーナー、各地区公民館などで配布しています

■公表しています

ご意見とその回答の要旨を、市公式ウェブサイトで公表しています。トップページ「市政情報」から「市民の声」の公表ページにアクセスしてください。

以外ありません。振り込め詐欺の被害が飛び抜けて多いのはこのことも一つの原因かと考え、廃止とさせていただきます。



インフルエンザ費用について

◆意見 65歳以上のインフルエンザの予防接種の代金が1000円から1500円になると聞きました。高齢者にとって500円アップは負担が大きいです。近隣市は1000円が多いところを、なぜ安城市は1500円にしたのか教えてください。

◆回答 今年のワクチンは4種類のインフルエンザウイルスに対応できるようにするため、ワクチンの価格自体が値上がりしています。接種